

(1)

千葉市身体障害者福祉会



第74回 千葉市身体障害者福祉大会
(JFEみやぎ倶楽部にて)

第298号

千葉身障

3月1日発行

SSKR

千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

『第74回 福祉大会』 盛大に開催

千葉市身体障害者福祉会「第74回福祉大会兼新年会」が令和7年1月19日(日)10時よりJFEみやぎ倶楽部「ミューズホール」に於いて盛大に開催されました。

第一部、式典では飛嶋理事の司会進行により平本副会長の開会のことばで福祉大会がスタートしました。

公私ともに忙しい中、ご来賓に千葉副市長、大木正人様。千葉市議会議長、石川弘様。千葉市身体障害者連合会会長兼、千葉市視覚障害者協会理事長、高梨憲司様。千葉市聴覚障害者協会会長、国本雄一郎様。日本芸能協会(朱龍会代表)最上流家元、最上華寿希様の皆様をお迎えし、大会が進行されました。

主催者挨拶として高山会長が挨拶をされ、会員の皆様とこうして新年を迎えられたことをうれしく思い、これから会員家族の皆様のお体をご自愛し健康に長生きしましょう。とお話されました。

続いて大木正人様、石川

弘様、高梨憲司様より大会への祝辞と「福祉会の今後の更なる発展と活躍を期待します」との心温まる激励の言葉を頂きました。

その後、ここ1年間での各分野で活躍された受賞者の紹介を行い、会場の皆様より温かい拍手で祝福されました。

受賞者紹介の後、砂原理事による「大会宣言(案)」、高田理事による「大会決議(案)」が提出され、満場の拍手により、それぞれが原案通り承認、採択されました。林理事による万歳三唱、改め、一本締めを行い、小倉副会長の閉会のことばで第一部の式典が終了しました。

引き続き、第二部の「新年懇親会」は小嶋副会長の総合同司会によりスタートしました。小嶋副会長の開会のことば、林理事の「乾杯の音頭」で美味しい食事を頂きながら楽しいアトラクションが始まりました。

初めに、各6地区から選出された代表6名によるカラオケで第二部の口火が切

られました。

続けて、毎度おなじみとなったミスター田川氏によるマジックショーが開演。田川氏を含めた2名によるマジックショーにネタバレも含みながらの、笑いと驚きに盛り上がりを見せました。

次にこちらも恒例となっている、朱龍会様による10数演目にも及ぶ素晴らしい踊りに、皆目を奪われ大きな拍手の中楽しみました。

その後、ビンゴ大会が開催されました。飛嶋夫妻による進行で、ビンゴマシーンよりはじき出される数字を読み上げ、その言葉に会員の皆様は耳を傾け時にはヤジも飛びながらも、ビンゴカードに目を向け、会場全員夢中となり、瞬く間に時間が経過しました。最後に小嶋副会長の「閉会のことば」で無事終了しました。

ご来賓の皆様、ご出演の「朱龍会」の皆様方、ありがとうございました。

会員・家族の皆様のご協力もあり、楽しい新年福祉大会を開催することができました。

(広報委員会)

『大会宣言』



本日、このJFEみやぎき倶楽部において第七十四回千葉市身体障害者福祉大会を開催するにあたり、日頃本会に寄せられた各方面のご理解とご支援に対し、あらためて深く感謝の意を表します。

コロナウィルスが落ち着きを取り戻し福祉会の重要行事「体育祭・重度障害者日帰り慰安旅行・七十三回新年福祉大会」も参加者の笑顔の中、無事開催することが出来ました。

日々変化する情報化社会に於いて福祉会も格段に進化を続けています。

「京成電鉄」では「一区間」からの運賃割引制度が始まり、行政も福祉政策に力を入れていきます。

我々障害者もこの情報化社会に順応し、より一層福祉活動を活発にしてい

く必要があります。

しかし、各制度が我々障害者は元より、市民の皆様にも理解がされていないのが現実です。

私達障害者団体は「私

たちのことは、私たち抜きで行わないで」を合言葉に活動をしています。

障害者が責任を持つて行動し、今後も日本身体障害者団体連合会・千葉市身体障害者連合会始め、障害者団体の連携を益々強める必要性を痛感しております。

福祉会は創立より七十四年、会員・家族はもとより、役員が高齢化により活動が困難に成って来ましたが今しばらくは地域における障害者のもつ問題意識を共有し、団体活動を通じて不断の目標「完全参加と平等」の実現に向け、魅力ある福祉会として、又、地域社会を構築する一員としてその社会的責任をしっかりと果たし更なる推進に向け、全力を尽くすことを決意し宣言する。

令和七年一月十九日

第七十四回

千葉市身体障害者福祉大会

『大会決議』

身体障害者福祉の向上を念願する我々は、本日の大会で次の事項を決議し、これが実現を期す。

一、自覚を高め、障害者相互の理解と会員の増加・組織の拡充を図ろう。

一、一般社団法人千葉市身体障害者連合会の充実に協力・参加しよう。

一、全員参加の社会づくりをめざし、更にバリアフリー化を推進しよう。

一、千葉市障害者計画及び障害福祉計画の完全実施を推進しよう。

以上決議する。

令和七年一月十九日

第七十四回

千葉市身体障害者福祉大会

受賞者紹介 (敬称略)

福祉大会において次の方々をご紹介されました。

・第69回日本身体障害者団体連合会福祉大会「会長表彰」

令和6年5月16日 受賞 林 四郎

・千葉市社会福祉協議会会長表彰

令和6年11月29日 受賞 石川 栄子

・第23回全国障害者スポーツ大会

「SAGA2024」

令和6年10月24日

スラローム 銀メダル

ピンバック投げ 銀メダル

内田 和希

一般卓球 銅メダル 尾田 洋子

・第56回宮様チャリティーボウリング大会

男子の部 準優勝 414ピン(2ゲーム)

令和6年11月24日 平本 広志



朱龍会 最上流新年会への参加報告

例年、福祉会新年福祉大会、第二部にてアトラクションの一部としてご参加頂き、毎年美しい演舞を披露頂いている、朱龍会 最上流家元 最上華寿希様より、最上流新年会へ当会がご招待を頂きました。

2月2日(日)12時より、大網白里市「魚八」にて、当会の代表として、高山会長、小倉副会長の2名、ご招待に預かり参加をさせて頂きました。

当日は雪が心配されましたが、朝の雨に留まり、新年福祉大会でお逢いした方もおり和やかに交流させて頂きました。

また、最上流家元 最上華寿希様においても、この度新年会にお招き頂き、誠にありがとうございました。

当会の皆様へはご報告という形で、この度記事として掲載させて頂きました。

会長 高山功一



日身連福祉大会・横浜大会 日帰り旅行告知



第70回日本身体障害者福祉大会かながわ大会が令和7年6月12日 神奈川県横浜市パシフィコ横浜で開催されます。

当会から卯田孝子理事を表彰推薦中です。受賞が確定した際には、会員の皆様でたいよう号を利用し、会場で卯田理事の応援を予定しています。

さらにその後、受賞会と銘打って横浜中華街でお食事も計画中です。

詳細については、これから旅行委員会で検討を行い決定いたします。予定が決まり次第、再度告知しますので、会員の皆様、ぜひお楽しみにお待ちください

(旅行委員会)



第34回 千葉市身体障害者スポーツ大会

開催予告

第34回 千葉市身体障害者スポーツ大会が今年も開催されます。

開催日、種目、開催場所は以下の通りです

・5月11日(日) 陸上：青葉の森陸上競技場

・5月11日(日) 水泳、アーチェリー、卓球：ハーモニープラザ

・5月14日(水) フライングディスク：青葉の森野球場

・5月21日(水) ボッチャ：ハーモニープラザ

今年は3日に分かれての開催となっております。

参加される皆様は大会当日、是非全力を出し切れるよう頑張ってください。

また選手への応援もよろしくお願いします。

(体育委員会)



◆◆◆ 福祉会関連の行事实績と予定 ◆◆◆

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

寒さの続く季節もようやく終わりを告げ、春の暖かさが感じられる気候になってきました。

福祉会の活動もこの暖かさと共に勢いをつけ、様々な行事に参加して盛り上げていこうと計画しております。

役員一同、これからも尽力していきますので、会員、家族の皆様の活動への参加、支援を今後ともよろしくお願いいたします。

これまでの福祉会関連の行事实績と今後の予定をお知らせします。

○1月

1月11日(土) 福祉会月例理事会…開催済

1月19日(日) 福祉会新年福祉大会…開催済

○2月

2月1日(土) 福祉会総務委員会…開催済

2月9日(日) 福祉会月例理事会…開催済

○3月

3月8日(土) 福祉会月例理事会…開催済

3月12日(水) 連合会常任理事会…開催予定

3月25日(火) 連合会理事会…開催予定

3月28日(金) 日身連評議員会…開催予定

(広報委員会)

～福祉会閉会についてのお知らせ～

福祉会は来年3月で発足七十五周年を迎えることになります。
昨今社会問題である高齢化の影響を当会も受け、年々高齢化が進んでおります。
高齢化の影響で配布物の配達や会費の徴収、会員の皆様との情報交換も難しくなり、福祉会の活動自体にも影響が出てきている状態にあります。
若年層の新規入会の獲得も、福祉環境が整いつつある現在では難しい課題となっております。大変苦しく残念ではありますが、令和8年3月をもって当「千葉市身体障害者福祉会」は閉会を決断しました。
これまで支えて下さった、会員、家族の皆様、他団体、行政の方々等々には大変お世話になりました。閉会まではこれまでと変わらず福祉活動を継続していきますので、ご理解、ご協力お願いいたします。

千葉市身体障害者福祉会 役員一同

" 困ったときは『福祉まるごとサポートセンター』へ "

令和5年10月に『福祉まるごとサポートセンター』が開設されました。
名前の通り、福祉に関しての困りごとについて対応、相談を聞いてくれる場所となっています。

相談者のお話を聞き困りごとを整理し、必要があれば専門機関との連携を行い、サポートしてくれます。

福祉に関しての困りごとがある方は、是非活用してみてください。
詳細は以下となります。

場 所：千葉ポートサイドタワー 11 階

Tel: 043-306-7130 FAX: 043-306-7320

メールアドレス: fukumaru-sc@city.chiba.lg.jp

受付時間: 月～土曜日(祝日、年末年始を除く)/8:30～17:30



(総務委員会)

赤い羽根共同募金 赤い羽根共同募金について

赤い羽根共同募金について、当福祉会もこちらの助成金の一部を頂き活動させて頂いております。
赤い羽根募金について、皆様にもどのような目的や理由、どのような場所へ利用されているのか、理解して頂き、祖のうえで募金へのご協力を頂ければと思います。

集まった募金は地域福祉活動補助金と呼ばれ助成を受けた施設や団体の活動に利用されています。
掲載されているマークも皆様の身近でよく見ると様々なところで見かけられるかと思います。

ご存じの無い方、知らない方がいらっしゃいましたら、是非広めて頂けると幸いです。

(広報委員会)



あなたの記事、
作品も掲載しませんか？

広報委員会では、会員皆様から掲載記事を募集します。
「ぜひ千葉身障に掲載したい!」
「こんな活動してます!」「みんなに知って貰いたい!」「活動メンバー募集します!」
等広い範囲で募集します。
又、活動以外でも個人的な作品、例えば手工芸、習字、写真等々、自分の成果をみんなに知ってもらいたい方など、ほぼジャンルは問いませんので、是非掲載してほしい方がいらついたら連絡を下さい。
紙面の都合上、必ず掲載出来るか分かりませんが、「やってみたい!」という方は広報委員会までお問い合わせ下さい。

インターネットでも
ご覧になれます

千葉市身体障害者福祉会が発行する本誌「千葉身障」は千葉市のホームページでも閲覧が出来ます。
「千葉市身体障害者福祉会」と検索してもらえると直ぐに閲覧出来ます。是非ご利用下さい。

一・五円玉募金

武藤 雅子様(中央区)
田中 義雄様(中央区)
田中 秀子様(中央区)
宇山 和男様(若葉区)
佐川 京子様(美浜区)

毎回の協力に感謝
しお礼を申し上げます。
有難うございました。
(財務委員会)小倉

発行人…
特定非営利活動法人
障害者団体定期刊行
物協会

東京都世田谷区祖師谷
3-1-17ヴェルドウラ
祖師谷102号
編集人…

千葉市身体障害者福祉会
千葉市中央区千葉寺町
1208-2ハーモニープラザ3階

千葉身障に関する
ご意見、ご要望、問合
わせは以下にお願い
します。

Tel: 043-306-7130
Fax: 043-306-7320